

歴史・文化資源を活用した観光誘客・広域周遊促進  
キャンペーン「ぶしのくに静岡県」ロゴマーク

## デザインガイドマニュアル

DESIGN GUIDE MANUAL



本ガイドラインは「ぶしのくに静岡県」のロゴマークについて規定したものです。  
使用する際は、必ず本ガイドラインを遵守してください。

静岡県 東部地域局

静岡県沼津市高島本町1-3 静岡県東部総合庁舎2階 TEL.055-920-2004

## デザインコンセプト

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」をきっかけとして、静岡県東部地区20市町の地域ブランディング、サムライをテーマとした「ぶしのくに静岡県」の基本コンセプトに基づいてロゴマークを開発しました。

ロゴマークは、武将の家紋をモチーフにしたフレームの中に武士のイメージを視覚的に伝わりやすくする為に、大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の主人公である北条義時をモチーフとしてイラスト化しています。さらに、左右に北条家の家紋を配置することでイラストのモチーフを明確にし、PRしていくシンボルとしてデザインしました。

また、静岡県のアイコン富士山をマークに取り込む事で静岡県発信である事を明確にするとともに、インバウンドを想定して「SAMURAI × SHIZUOKA」とロゴの中にデザインとして取り入れています。



## ロゴマークの色展開

ロゴマークの色はイメージ定着&発信において重要な要素です。指定色を参考になるべく忠実に再現してください。

### 基本バージョン



### カラー



CMYK C:20/M:35/Y:100/K:30  
DIC 243  
RGB R:168/G:134/B:0  
#A88600



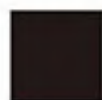
CMYK C:0/M:100/Y:100/K:25  
DIC 235  
RGB R:191/G:0/B:8  
#BF0008



CMYK C:100/M:100/Y:0/K:50  
DIC 434  
RGB R:8/G:0/B:89  
#080059



### モノクロ



BL:100



BL:40

ロゴマーク展開 横組-1

家紋モチーフのフレームとイラスト+題字+SAMURAI×SHIZUOKAの組み合わせ。掲載するスペースの関係で基本バージョンだと題字が配置しにくくなる場合等に使用します。また、比率を変えないままSAMURAI×SHIZUOKAがないバージョンも使用を可とします。

カラー



モノクロ



ロゴマーク展開 横組-2

題字+SAMURAI×SHIZUOKAの組み合わせ。掲載するスペースの関係で基本バージョンだと題字が認識しにくくなる場合等に使用します。

カラー

おしのくに 静岡県  
SAMURAI × SHIZUOKA

おしのくに 静岡県 SAMURAI SHIZUOKA

おしのくに  
静岡県 SAMURAI SHIZUOKA

モノクロ

おしのくに 静岡県  
SAMURAI × SHIZUOKA

おしのくに 静岡県 SAMURAI SHIZUOKA

おしのくに  
静岡県 SAMURAI SHIZUOKA

ロゴマーク展開 横組-3

題字のみ。掲載するスペースの関係で基本バージョンだと題字が認識しにくくなる場合等に使用します。

カラー

おしのくに 静岡県

モノクロ

おしのくに 静岡県

ロゴマーク展開 縦組 -1

家紋モチーフのフレームとイラスト  
+題字+SAMURAI×SHIZUOKA の組  
み合わせ。

カラー



ぶしのくに  
静岡県

SAMURAI  
SHIZUOKA

モノクロ



ぶしのくに  
静岡県

SAMURAI  
SHIZUOKA

ロゴマーク展開 縦組 -2

家紋モチーフのフレームとイラスト  
+題字の組み合わせ。

カラー



ぶしのくに  
静岡県

モノクロ



ぶしのくに  
静岡県

ロゴマーク展開 縦組 -3

題字のみ。

カラー

ぶしのくに  
静岡県

モノクロ

ぶしのくに  
静岡県

掲載するスペースの関係で基本バージョンだと尾字が認識しにくくなる場合等に使用します。

表示可能例 -1

制約や条件をもつさまざまな媒体においてロゴマークを使用する場合、場面に応じて統一したイメージを創出できるよう、効果的な表示方法で表示してください。

コントラストの得られる淡い背景色や写真の場合は基本表示スタイルを使用します。

■ 背景に色アミやパターン、ベタ塗り、写真等がある場合



■ モノクロ表示の場合



背景色 BL60% 未満

表示可能例 -2 [例外的な使用方法]

背景色が同色の場合や背景色が非常に濃くコントラストの得られない場合などには、例外的に以下の様にフレームにのみ白フチにて使用を可能とする。白フチの太さは定めませんが、デザインを損なわない様に配慮してください。



### 表示可能例 -3

制約や条件をもつさまざまな媒体においてロゴマークを使用する場合、場面に応じて統一したイメージを創出できるよう、効果的な表示方法で表示してください。

題字部分はコントラストの得られない背景色の場合は白抜きとしてください。

#### ■ 背景に色アミやパターン、ベタ塗り、写真等がある場合



#### ■ モノクロ表示の場合



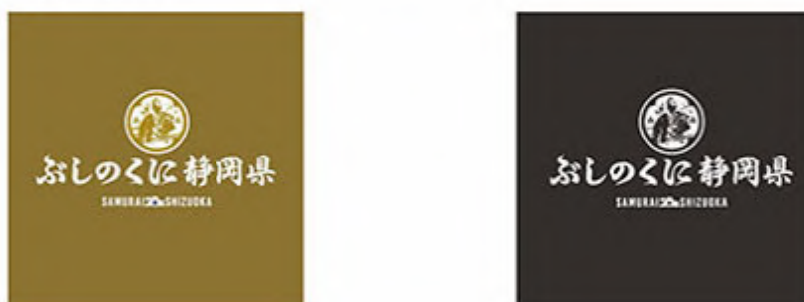
背景色 BL40% 未満

---

### 表示可能例 -4 [例外的な使用方法]

背景色が同色の場合や背景色が非常に濃くコントラストの得られない場合などには、例外的に以下の様にフレームにのみ白ブチにて使用を可能とする。白ブチの太さは定めませんが、デザインを損なわない様に配慮してください。

また、題字部分は白抜きとしてください。





### 禁止事項

- 文字のサイズ・比率及び文字間のスペースを変えてはいけない。
- 変形（長体・平体・斜体・回転・反転）はしてはいけない。
- 絵柄や文字の上に配置するなど鑑別を損なう不明瞭な表示をしてはいけない。



変形してはいけない



色の変更はしてはいけない



バランスを変えてはいけない



書体を変えてはいけない



フレーム内に色を使用しない



周囲にデザインを損ねるような図形を配置してはいけない

デザインマニュアル 03~05 のロゴ展開も禁止事項は同様です。